

三鷹駅南口中央通り東地区再開発ニュース

第 40 号

(平成 30 年 4 月発行)

発行：三鷹駅南口中央通り東地区再開発協議会
連絡先：(事務局)UR都市機構東日本都市再生本部
事業推進部 三鷹都市再生事務所
TEL 0422-70-0556



トピックス

- ・見学会(3/1)の報告
(武蔵府中ル・シーニュ/トリエ京王調布)
- ・M-マルシェ(3月、4月)について
- ・まちづくり三鷹からの報告
- ・UR都市機構からの報告



▼武蔵府中ル・シーニュ

再開発協議会 見学会(3/1)の報告 (武蔵府中ル・シーニュ/トリエ京王調布)

去る3月1日、近隣で最近オープンした商業施設として「武蔵府中ル・シーニュ」と「トリエ京王調布」の見学会を開催しました。

府中駅直結の「武蔵府中ル・シーニュ」は、たくさんの専門店で賑わっていました。また、商業動線と一体化することで来客者が気軽に利用出来るコミュニティ型の公共公益施設が特徴的で注目されています。

▼トリエ京王調布



調布駅周辺に飲食・物販店、家電量販店、シネコン等の3館で展開する「トリエ京王調布」は、話題性の高い店舗の出店で注目を集めています。調布駅が地下化され様変わりした駅前ですが、今後も駅前広場の整備など変貌が続くようです。

施設のコンセプトや規模等、三鷹の再開発を考えるにあたって参考になる大変有意義な見学会でした。

M-マルシェ（3月）

3月25日のM-マルシェでは「けんこうマルシェ」が同時開催されました。現役研修医による子ども向けホームドクター体験や、薬局での骨密度チェック、眼鏡店での視力チェックなどを巡りながらスタンプを集めるけんこうスタンプラリーも行われ、たくさんのお客様で賑わっていました。



▲けんこうマルシェの様子

M-マルシェ（4月）

4月22日のM-マルシェは汗ばむほどの陽気のなか活況でした。

多くの出店に加え、青空のど自慢、絵本の読み聞かせ、天体望遠鏡体験、ゲームなどお馴染みとなったコーナーにも多くの方が立ち寄っていました。



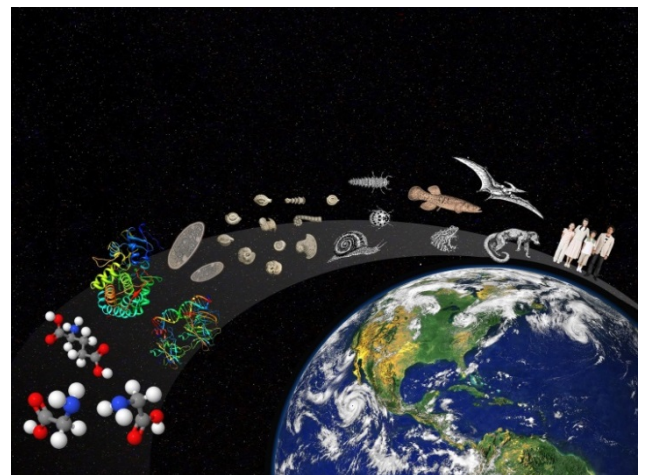
▲M-マルシェの様子

まちづくり三鷹からの報告

三鷹中央ビルの天文・科学情報スペースでは、企画展「アストロバイオロジーセンターからの挑戦状 2018」を開催しています。

今回は地球外生物の可能性について、楽しい謎解きに挑戦しながら考える企画です。

7月1日まで開催していますので、皆さんぜひチャレンジしてみてください。



▲アストロバイオロジーセンターからの挑戦状

UR都市機構からの報告

去る4月1日に人事異動がありました。引き続き三鷹のまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、よろしくお願い致します。

※このメンバーに加え、6月から長谷川が着任の予定です。



よろしくお願い致します！